

air FM

「クラブに集まる若い人たちに  
音楽をとおして自然の大切さを伝えたい。」

～クラブDJによる放送局「air FM」～



air FM とは

東京・渋谷を中心にしたクラブで活躍するDJたち。自分たちの好きな音楽をメッセージとともに発信しようと、1997年に7人のDJによって、放送局「air FM」をスタート。音楽とメッセージを、24時間ノンストップで放送し続けています。

現在はCANシステムの有線放送ですが、「いずれはラジオでの全国放送を」と夢はつきないようです。（関東E-21ch / 関西E-21ch / 中部E-8ch / 北海道D-18ch / 衛星29ch）

with NACS-J...

東京都渋谷区東2-20-13 シャトレー渋谷  
601

TEL:03-3235-6090 / FAX:03-3235-  
6913

e-mail [air@mail.wind.ne.jp](mailto:air@mail.wind.ne.jp)

「"音を伝える空気を自分たちで作っ  
ていく"というのがair FMのコンセプ  
ト。ならばきれいな空気があった方が

いいし、それには自然がたくさんあった方がいい、とスタッフはみんな思っ  
ていました。98年4月のみどりの日にレゲエのイベントをやることになったと  
き、日本の緑がどんどんなくなっていくことを感じていたので、『自然を守る  
ために、言葉だけでなく何かをしようという』ことになったんです。そして環  
境団体って何をやっているのかを聞いてみたくて、NACS-Jに電話してみました  
。それがNACS-Jとの出会いです。NACS-Jの活動を聞いて、ぜひ応援しよう  
ということになり、イベント会場でNACS-Jのパネルの掲示やパンフレットの配布  
をしました」(DJ・木山さん)

当日は参加者700人という大反響でした。その後、週末に放送されるレゲエの  
番組「SPACE GANJA」(土曜日・日曜日の16:00-18:00)の中に「Nature  
Calling」というコーナーが生まれ、NACS-Jスタッフとair FMスタッフとの自然  
保護についてのトークが放送されるようになりました。

「レゲエのバックボーンには自然があるので、この話題を取り上げるのはとて  
も違和感はありません。このコーナーでは自然保護についてのショッキングな  
内容もたくさん放送できていて、その必要性を感じています。これからも自然  
からのSOSを音楽にのせて流していきたいと思っています」(DJ・WILLYさ  
ん)。

「今の若者を見ていると、自然保護とかの社会問題は、気になっているけど面  
倒くさく感じているような気がします。でも大事な話なんだから、どうにかう  
まく伝えていきたいですね。有線放送なのでどれだけの人にメッセージが伝  
わっているかわかりませんが、DJ側では、自分たちの知らなかったことがわ  
かってきたという手応えがあります。こんなアクションを続けていけば、どこ  
かで誰かが気がついてくれると思いますよ」(DJ・木山さん)。

---

イベント開催！(終了しました)  
『REGGAE PLANTATION 98 vol.2』

1998.12.13 (Start 21:00)  
会場：渋谷「HARLETEL」(R-3461-  
8806)  
参加費：3000円

\*会場では、NACS-Jへの募金も行な  
います

Copyright(c)2003 THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN,All rights reserved.